

## 随意契約結果書

|                              |  |
|------------------------------|--|
| 物品等の名称及び数量                   | 木津川上流広報計画支援業務  |
| 契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地 | 分任支出負担行為担当官近畿地方整備局<br>木津川上流河川事務所長<br>小寺 秀治<br>三重県名張市木屋町812-1 |
| 契約締結日                        | 令和 2年10月 7日  |
| 契約の相手方の氏名及び住所                | 株式会社エム・シー・アンド・ピー   |
| 契約金額<br>(消費税及び地方消費税含む)       | ¥4,950,000-  |
| 予定価格<br>(消費税及び地方消費税含む)       | ¥4,950,000-  |
| 随意契約によることとした理由               | 別紙のとおり   |
| 備 考                          |  |

別紙ー1

| 特例政令等の該当 |        |
|----------|--------|
| 該当       | CPC 番号 |
| 非該当      |        |

随意契約理由書

1. 業務名

木津川上流広報計画支援業務

2. 業者名

株式会社 エム・シー・アンド・ピー

3. 契約理由

本業務は、木津川上流域のインフラの付加価値を高めるために新たな広報戦略方針を作成し、地域活性化に寄与することを目的とした短・中期的ロードマップの整理やインフラツーリズムの企画に関する支援を行うものである。

本業務の契約方式は、企画提案の公募を行い、その内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定する企画競争方式である。

参加可能業者が最低10者あることを確認のうえ、企画提案書の提出を公募したところ、申請期間内に2者から説明書等の交付依頼があり、そのうち1者から企画提案書の提出があった。

提出された企画提案書を評価した結果、適切な提案と認められたため、上記業者を契約の相手方とするものである。

4. 適用法令

会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号